

令和3年10月12日
こども家庭部こども施策企画課

第2期練馬区子ども・子育て支援事業計画の実施状況（令和2年度）について

区は、「第2次みどりの風吹くまちビジョン」の子育て分野に関連する個別計画として、令和2年3月に「第2期練馬区子ども・子育て支援事業計画（令和2～6年度）」を策定した。本計画は、子ども・子育て支援法に基づく市町村子ども・子育て支援事業計画としても位置付けている。

今回、令和2年度の実施状況を取りまとめたので、報告する。

- 1 令和2年度 実施状況
別紙のとおり

第2期練馬区子ども・子育て支援事業計画 実施状況(令和2年度)

1 子どもと子育て家庭の支援の充実

(1)妊婦健康診査

		単位	(参考)令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①需要量見込み	人		6,243	5,896	5,852	5,830	5,802	5,778
	回		71,760	65,856	65,366	65,122	64,810	64,543
②【目標】供給量	—	○実施場所 …都内契約医療機関等 ○検査項目 …体重、血圧、尿、その他医学的検査 ○実施回数および実施時期 …14回(妊娠週数に応じて実施)						
③利用実績	人		5,677	5,361				
	回		65,855	61,642				
達成率	対 ①需要量見込み	—	90.9%	90.9%				
		—	91.8%	93.6%				
	対 ②【目標】供給量	—	—	—				
		—	—	—				

【最終年度に対する】 達成率	対 ①需要量見込み(人)	92.8%
	対 ①需要量見込み(回)	95.5%

主管課:健康推進課

(事業の進捗に関するコメント)

(令和2年度の実施状況)

新型コロナウイルス感染症に警戒しながらではあったが、タクシー券として使えることも商品券の配付もされ必要な妊婦健診は受診したものと思われる。
対象者の受診率は96.1%となっている。

(今後の取組と方向性)

継続して実施していく。

(2)こんにちは赤ちゃん訪問(乳児家庭全戸訪問事業)

		単位	(参考)令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①需要量見込み	人		5,735	5,468	5,447	5,460	5,479	5,485
	—	○実施体制 …①配慮が必要な家庭:常勤保健師が訪問指導 ②上記以外の家庭:委託助産師等が訪問指導 ○委託助産師数 …年間約130家庭に対し1名の割合で配置						
③訪問実績	人		5,389	4,393				
達成率	対 ①需要量見込み	—	94.0%	80.3%				
	対 ②【目標】供給量	—	—	—				

【最終年度に対する】 達成率	対 ①需要量見込み	80.1%
	対 ②【目標】供給量	—

主管課:健康推進課

(事業の進捗に関するコメント)

(令和2年度の実施状況)

出生数は減少傾向にあり、訪問事業も少なかった。訪問率(訪問実数/訪問対象者数)は83.0%となっている。

(今後の取組と方向性)

新型コロナウイルス感染症による影響を受けながら育児をする家庭への訪問は重要と考える。継続して実施していく。

(3) 妊娠・子育て相談員、すくすくアドバイザー(利用者支援事業)

		単位	(参考) 令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①需要量見込み		か所	12	12	12	12	12	12
②【目標】供給量(実施か所数)		か所	12	12	12	12	12	12
③【実績】供給量(実施か所数)		か所	12	12				
内訳	妊娠・子育て相談員	か所	7	7				
	すくすくアドバイザー	か所	5	5				
[参考]相談件数		件	11,815	10,510				
達成率	対 ①需要量見込み	—	100.0%	100.0%				
	対 ②【目標】供給量	—	100.0%	100.0%				

【最終年度に対する】 達成率	対 ①需要量見込み	100.0%
	対 ②【目標】供給量	100.0%

主管課: 子育て支援課、練馬子ども家庭支援センター、健康推進課

(事業の進捗に関するコメント)

(令和2年度の実施状況)

区役所および4か所の子ども家庭支援センターに「すくすくアドバイザー」を配置し、子育てに関する「何でも相談」に対応している。子ども家庭支援センターでは、窓口での相談に加え、近隣施設での出張相談を実施するなど、より身近な場所で相談しやすい環境整備に取り組んだ。

妊娠・子育て相談員による妊娠届出時の面談実施率は99.3%となっている。

(今後の取組と方向性)

引き続き、区役所および4か所の子ども家庭支援センターに「すくすくアドバイザー」を配置し、子育てに関する「何でも相談」に対応する。

妊娠・子育て相談員による妊娠届出時の面談はその後の支援につながるもので、今後も継続して実施していく。

(「1 子どもと子育て家庭の支援の充実」における質的向上に関する評価)

利用者支援事業は、電話やメールによる相談の実施に加え、区ホームページやツイッターで発信を行うなど、広く区民へ事業の周知を図り、より相談しやすい環境の整備に努めている。

2 子どもの教育・保育の充実

(1) 子育てのひろば(地域子育て支援拠点事業)

	単位	(参考) 令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①需要量見込み	人回	310,776	304,640	305,884	308,492	306,263	304,660
②【目標】供給量(実施か所数)	か所	27	28	29	30	30	30
③【実績】供給量(実施か所数)	か所	27	27				
[参考]利用実績	人回	267,465	158,280				
達成率	対 ①需要量見込み	—	—	—			
	対 ②【目標】供給量	—	100.0%	96.4%			

【最終年度に対する】 達成率	対 ①需要量見込み	—
	対 ②【目標】供給量	90.0%

主管課:練馬子ども家庭支援センター

(事業の進捗に関するコメント)

(令和2年度の実施状況)

令和2年度は計画に基づき1か所開設したが、令和2年度末に1か所閉室したため、令和3年4月1日現在の実施か所数は26か所となる。

区立の子育てのひろばぴよぴよにおいては、大規模改修工事のため1施設が令和2年6月から令和3年6月まで休室した。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年4月11日から5月31日まで臨時休室、令和2年6月1日から9月22日まで、および令和3年1月12日から3月21日までは入室人数制限を実施した。なお、令和2年5月からZOOMを利用したオンラインひろばを開始している。

民設子育てのひろばにおいては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部期間において臨時休室および入室人数制限を実施した。

(今後の取組と方向性)

令和3年度は1か所開設予定であったが、区の緊急対応により延期している。令和4年度以降は、計画目標(30か所)達成に向け、引き続き開設していく。

(2) 3号認定(0歳)

	単位	(参考) 令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①需要量見込み	人	1,524	1,563	1,587	1,618	1,636	1,640
②【目標】供給量(定員数)	人	1,575	1,626	1,677	1,720	1,764	1,769
③【実績】供給量(定員数)	人	1,552	1,616				
内訳	保育所	人	1,190	1,278			
	地域型保育事業	人	224	225			
	その他	人	138	113			
達成率	対 ①需要量見込み	—	101.8%	103.4%			
	対 ②【目標】供給量	—	98.5%	99.4%			

【最終年度に対する】 達成率	対 ①需要量見込み	98.5%
	対 ②【目標】供給量	91.4%

主管課:保育課

[参考]3号認定(0歳児) 令和3年4月1日時点の実績値

	単位	令和3年度	
定員数	人	1,685	
内訳	保育所	人	1,332
	地域型保育事業	人	217
	その他	人	136

(3)3号認定(1・2歳)

		単位	(参考)令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①需要量見込み		人	6,345	6,517	6,732	6,983	7,040	7,045
②【目標】供給量(定員数)		人	6,572	6,878	7,029	7,135	7,303	7,338
③【実績】供給量(定員数)		人	6,627	6,885				
内訳	保育所	人	5,264	5,609				
	地域型保育事業	人	959	883				
	その他	人	404	393				
達成率	対 ①需要量見込み	—	104.4%	105.6%				
	対 ②【目標】供給量	—	100.8%	100.1%				

【最終年度に対する】 達成率	対 ①需要量見込み	97.7%
	対 ②【目標】供給量	93.8%

主管課:保育課

【参考】3号認定(1・2歳) 令和3年4月1日時点の実績値

		単位	令和3年度
定員数		人	7,078
内訳	保育所	人	5,733
	地域型保育事業	人	877
	その他	人	468

(4)2号認定(3～5歳)

		単位	(参考)令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①需要量見込み		人	9,147	9,600	9,692	9,806	9,909	10,110
②【目標】供給量(定員数)		人	9,750	10,332	10,742	11,285	11,631	11,781
③【実績】供給量(定員数)		人	9,831	10,312				
内訳	保育所	人	8,306	8,714				
	地域型保育事業	人	14	27				
	練馬こども園	人	1,365	1,419				
	その他	人	146	152				
達成率	対 ①需要量見込み	—	107.5%	107.4%				
	対 ②【目標】供給量	—	100.8%	99.8%				

【最終年度に対する】 達成率	対 ①需要量見込み	102.0%
	対 ②【目標】供給量	87.5%

主管課:保育課

【参考】2号認定(3～5歳) 令和3年4月1日時点の実績値

		単位	令和3年度
定員数		人	10,814
内訳	保育所	人	9,153
	地域型保育事業	人	32
	練馬こども園	人	1,559
	その他	人	70

(事業の進捗に関するコメント)

(令和2年度の実施状況)

区では、これまで待機児童対策として「待機児童ゼロ作戦」などにより全国トップクラスとなる定員増を行ってきた。令和3年4月においても認可保育所の新規整備等により764人の定員を拡大し、令和3年4月時点の待機児童数は区として初めて0人となった。

(今後の取組と方向性)

待機児童ゼロを継続できるよう必要な供給量を確保するため、令和4年4月に向けて認可保育所を整備し、370人の定員を拡大する計画である。

(5) 1号認定(3～5歳)

	単位	(参考) 令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①需要量見込み	人	10,011	9,341	9,108	8,916	8,850	8,909
②【目標】供給量(定員数)	人	11,197	10,822	10,822	10,822	10,822	10,822
③【実績】供給量(定員数)	人	10,867	10,762				
達成率	対 ①需要量見込み	—	108.6%	115.2%			
	対 ②【目標】供給量	—	97.1%	99.4%			

【最終年度に対する】 達成率	対 ①需要量見込み	120.8%
	対 ②【目標】供給量	99.4%

主管課:学務課

(6) 幼稚園預かり保育

	単位	(参考) 令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①需要量見込み	人日	374,098	387,785	391,456	395,224	398,051	401,355
②【目標】供給量(定員数)	人日	490,946	548,761	553,261	557,761	557,761	557,761
③【実績】供給量(定員数)	人日	570,511	627,832				
[参考]利用実績	人日	267,746	276,307				
達成率	対 ①需要量見込み	—	152.5%	161.9%			
	対 ②【目標】供給量	—	116.2%	114.4%			

【最終年度に対する】 達成率	対 ①需要量見込み	156.4%
	対 ②【目標】供給量	112.6%

主管課:学務課、こども施策企画課

◎「練馬こども園」の実施状況

	単位	(参考) 令和元年度	令和2年度
認定園数	園	20	22
定員数	人	1,365	1,429

(事業の進捗に関するコメント)

(令和2年度の実施状況)

区独自の制度として、11時間の預かり保育(標準型)を行う私立幼稚園を、練馬型幼保一元化施設「練馬こども園」として認定し、拡大に取り組んでいる。

令和元年度から、短時間型(9時間)および低年齢型(0～2歳児)を新たに創設し、さらなる拡大に努めている。令和2年度は、新たに2園を認定し、令和2年度末時点で22園認定(低年齢型2園のうち1園は標準型としている園と重複認定1園)。実園数は21園となった。

(今後の取組と方向性)

保護者の就労形態やニーズの多様化に応えるため引き続き、各私立幼稚園と協議を重ね、練馬こども園の拡大に努めていく。

(7)一時預かり事業

(保育園一時預かり、乳幼児一時預かり、ファミリーサポート事業等)

	単位	(参考)令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①需要量見込み	人日	101,916	91,341	91,572	92,622	92,114	92,014
②【目標】供給量(定員数)	人日	117,717	115,372	115,372	115,372	115,372	115,372
③【実績】供給量(定員数)	人日	110,400	80,947				
[参考]利用実績	人日	56,793	35,779				
達成率	対 ①需要量見込み	—	108.3%	88.6%			
	対 ②【目標】供給量	—	93.8%	70.2%			

【最終年度に対する】 達成率	対 ①需要量見込み	88.0%
	対 ②【目標】供給量	70.2%

主管課: 保育課、練馬子ども家庭支援センター

(事業の進捗に関するコメント)

(令和2年度の実施状況)

保育園一時預かり事業は、令和2年度の新規開設園はなかった。新型コロナウイルス感染症の影響により、例年と比較して利用実績が低くなった。特に区から保育園の登園自粛要請を行った4月から6月の実績が顕著に減少した。

乳幼児一時預かり事業は、令和2年度よりインターネット予約管理システムの運用を開始し利便性が向上した。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年4月11日から5月27日までは強い利用自粛を要請し、5月28日から9月30日までは定員を5割に抑制し実施した。令和2年度の利用実績は延べ20,863件であり、令和元年度実績31,033件に対し、10,170件の減となる。

子どもワイライトステイ(夜間一時保育事業)は、児童養護施設を含む3施設で実施しており、年間延べ448件の利用があった。

ファミリーサポート事業は、令和2年度より軽度障害児の受入を本格実施した。

(今後の取組と方向性)

保育園一時預かりについては、認可保育所の新規開設等により定員拡大を進めていく。

令和3年度から多胎児が同時にファミリーサポート事業を利用する場合に、1人分の料金で事業を利用することができる「多胎児ファミサポ利用券」を交付する多胎児ファミサポ利用券交付事業を開始している。

乳幼児一時預かり事業のキャッシュレス決済の導入や定員増について検討する。

(8)子どもショートステイ(子育て短期支援事業)

	単位	(参考)令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①需要量見込み	人日	959	2,157	2,143	2,121	2,106	2,111
②【目標】供給量(定員数)	人日	4,380	4,380	4,380	4,380	4,380	4,380
③【実績】供給量(定員数)	人日	4,380	5,100				
[参考]利用実績	人日	1,515	1,646				
達成率	対 ①需要量見込み	—	456.7%	236.4%			
	対 ②【目標】供給量	—	100.0%	116.4%			

【最終年度に対する】 達成率	対 ①需要量見込み	241.6%
	対 ②【目標】供給量	116.4%

主管課: 練馬子ども家庭支援センター

(事業の進捗に関するコメント)

(令和2年度の実施状況)

令和3年1月より登録家庭による家庭型子どもショートステイ事業を開始した。

(今後の取組と方向性)

供給量(定員数)が需要量見込みや利用実績を上回る状況にあるが、要支援家庭の利用が全体の8割と高く、児童虐待対応で緊急的に使用することもあることから、引き続き定員拡大を検討する。

(9) 延長保育事業

	単位	(参考) 令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①需要量見込み	人	7,400	6,442	6,383	6,350	6,311	6,312
②【目標】供給量(定員数)	人	9,243	9,895	10,522	11,398	12,217	12,629
③【実績】供給量(定員数)	人	8,860	9,929				
[参考]利用登録実績(4月1日現在)	人	1,340	1,199				
達成率	対 ①需要量見込み	—	119.7%	154.1%			
	対 ②【目標】供給量	—	95.9%	100.3%			

【最終年度に対する】 達成率	対 ①需要量見込み	157.3%
	対 ②【目標】供給量	78.6%

主管課: 保育課

(事業の進捗に関するコメント)

(令和2年度の実施状況)

認可保育所の整備等に合わせて延長保育事業の定員拡大を進めた。しかし、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、前年度と比較して利用登録実績が減少した。

(今後の取組と方向性)

認可保育所の新規開設等により定員拡大を進めていく。

(10) 病児・病後児保育事業

	単位	(参考) 令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①需要量見込み	人日	13,810	14,739	14,617	14,546	14,466	14,490
②【目標】供給量(定員数)	人日	16,120	16,640	16,640	16,640	16,640	16,640
③【実績】供給量(定員数)	人日	16,640	17,420				
[参考]利用実績	人日	8,046	2,348				
達成率	対 ①需要量見込み	—	120.5%	118.2%			
	対 ②【目標】供給量	—	103.2%	104.7%			

【最終年度に対する】 達成率	対 ①需要量見込み	120.2%
	対 ②【目標】供給量	104.7%

主管課: 保育課

(事業の進捗に関するコメント)

(令和2年度の実施状況)

令和2年4月から定員を3名増やし、前年度に比べ延べ利用定員が780人日分拡大した。
 新型コロナウイルス感染症の影響により、利用実績は前年度に比べ5,698人減少した。
 需要量見込みや地域バランスをふまえて、定員数の変更や新規開設等を行い、5年間で定員数を49名から67名と18名、延べ利用定員を4,680人日分拡大し、目標とする供給量は確保している。
 また、令和2年度に全施設において、ネット予約システムの導入が完了し、利便性の向上を図っている。

(今後の取組と方向性)

新型コロナウイルス感染症の終息後、本事業の変化を分析し、適切な供給量を検討していく。

(11)多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業

	単位	(参考)令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①需要量見込み	人	12	14	17	17	17	17
②【目標】供給量(巡回支援員数)	人	12	14	17	17	17	17
③【実績】供給量(巡回支援員数)	人	20	25				
達成率	対 ①需要量見込み	—	166.7%	178.6%			
	対 ②【目標】供給量	—	166.7%	178.6%			

【最終年度に対する】 達成率	対 ①需要量見込み	147.1%
	対 ②【目標】供給量	147.1%

主管課: 保育課、保育計画調整課

(事業の進捗に関するコメント)

(令和2年度の実施状況)

多様な主体が本制度に参入することを促進するため、各保育施設への巡回支援を実施している。
 民間保育施設については、区内保育施設数の増加に対応するため、巡回支援員を増員した。
 区立保育園については、新規委託に向けた準備委託を円滑に行うため、運営支援係を増員した。内容面では、委託園が受ける東京都福祉サービス第三者評価や監査に立会い、必要に応じて指導を行うとともに、各園で運営委員会を定期的に開催し、三者(保護者、施設、区)の関係の円滑化を図っている。
 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、回数が減った分は電話による聴取を行い、また、施設調査票を活用し巡回時間を短縮した。

(今後の取組と方向性)

巡回支援員数の供給量目標は達成している。引き続き保育の質の維持・向上を図る。

(「2 子どもの教育・保育の充実」における質的向上に関する評価)

民間活力の活用の推進により、保育内容の多様化と共に、病児・病後児保育や延長保育など、高度化・多様化するサービスに応じたきめ細やかなサービスの拡充が実現できており、保育サービスの質的向上につながっている。
 また、練馬こども園の推進により、より一層教育・保育サービスの利用の選択の幅を広げることができている。
 区LINE公式アカウントを活用した「保活支援サービス」は、条件に合った保育施設の検索、チャットボットを活用した保育に関する問合せへの自動応答、子育てに関する情報配信を行っており、忙しい子育て世代にとって、いつでも・どこでも「保活」ができる便利なサービスである。令和2年12月にLINEで行った利用者アンケートでは、保育施設の検索とチャットボットについては約8割が「非常に便利・便利」と、情報配信については約9割が「非常に役立つ・役立つ」と回答しており、利用者から高い評価を得ている。
 令和2年度に利用者アンケートを行った事業について、子育てのひろばぴよぴよは99%が「大変満足・満足」、民設子育てのひろばは98%が「大変満足・満足」、ファミリーサポート事業は91%が「大変満足・満足」、乳幼児一時預かり事業は94%が「大変満足・満足」と感じているという結果がでている。

3 子どもの成長環境の充実

(1) 放課後児童健全育成事業(学童クラブ)

		単位	(参考) 令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①需要量見込み		人	5,780	6,027	6,584	7,162	7,540	7,672
内訳	低学年	人	5,780	6,027	6,584	7,162	7,540	7,672
	高学年	人	1,397	790	762	773	788	802
②【目標】供給量(受入枠)		人	5,816	6,106	7,038	7,466	8,205	8,715
③【実績】供給量(受入枠)		人	5,784	6,126				
[参考]受入数(4月1日現在)		人	5,440	5,735				
達成率	対 ①需要量見込み	—	100.1%	101.6%				
	対 ②【目標】供給量	—	99.4%	100.3%				

※当面の間、低学年への対応を優先する。そのため、需要量見込みは低学年のみとする(高学年の需要量見込みは、網掛け部分に参考値として表記する)。

【最終年度に対する】 達成率	対 ①需要量見込み	79.8%
	対 ②【目標】供給量	70.3%

主管課: 子育て支援課

[参考] 令和3年4月1日時点の実績値

	単位	令和3年度
受入上限(ねりっこプラスを含む)	人	7,229
受入数(ねりっこプラスを含む)	人	6,217

◎「ねりっこクラブ」の実施状況

	単位	(参考) 令和元年度	令和2年度	令和3年度
実施校数	校	19	27	37
受入上限	人	1,785	2,480	3,393

(事業の進捗に関するコメント)

(令和2年度の実施状況)

すべての小学生に安全かつ充実した放課後や長期休業中の居場所を提供するため、平成28年度よりねりっこクラブを開始し、令和2年度までに27校で実施した。引き続きねりっこクラブを推進し、受入上限の拡大を進める。

(今後の取組と方向性)

令和3年4月から、ねりっこクラブを新たに10校で開始する。また、ねりっこ学童クラブを入会待機となった児童を対象に、ひろば事業終了後のひろば室を活用して、学童クラブに準ずる安全な居場所を提供する「ねりっこプラス」を開始し、受入枠の拡大を図っている。

令和4年4月には、ねりっこクラブを新たに8校で開始する。今後も早期の全校実施を目指し実施校の拡大に取り組む。

(「3 子どもの成長環境の充実」における質的向上に関する評価)

ねりっこクラブでは、学童クラブの受入上限の拡大、長期休業(夏・冬・春休み)も含めたひろば事業の実施に加え、民間事業者の企画力を生かしたプログラムの充実や、学童クラブとひろば事業の児童の交流の機会の拡大を図っている。これらのプログラム実施等の際は、プログラムがより一層充実したものとなるよう、区のコーディネーターも積極的な支援を行うよう努めている。また、小学校との連携を強化し、協力体制ができたことで、放課後における子どもたちの活動スペースの拡大が進んでいる。すべての小学生が充実した放課後を過ごす環境を整えるため、引き続き、ねりっこクラブの全校実施に向けた取組を推進する。

令和2年度の利用者アンケートでは、区立学童クラブは94%が「満足・どちらかといえば満足」、ねりっこ学童クラブは95%が「満足・どちらかといえば満足」と感じているという結果がでている。

4 計画全体の実施状況

		単位	(参考) 令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
達成率	対 ①需要量見込み	—	134.9%	122.4%				
	対 ②【目標】供給量	—	105.6%	106.2%				

【最終年度に対する】 達成率	対 ①需要量見込み	118.5%
	対 ②【目標】供給量	97.1%

※上記の達成率は、目標値を設定している事業のすべての項目の達成率の平均値。